

【7月の保育】



年少うさぎ組

年長組のわくわくランドに参加して、とても楽しい気持ちを味わったうさぎ組の子どもたち。自分たちでも「うさぎぐみランドしよう！」と、画用紙でザリガニやタコを作ったり、空き箱で車を作って走らせたりして遊びました。今月も「やってみたい！」という思いを受け止めながら、繰り返し遊ぶ楽しさを味わうことができるようにしていきます。

これから暑くなってきます。水や泥、絵の具などいろいろな素材に触れて、感触を味わったり、全身で大胆に遊んだりすることを楽しめます。また水遊びを通して夏らしさを感じたり、七夕飾りの製作を通して伝統的な文化に触れたりし、季節を感じられる遊びも大切にしていきます。

年中くま組

お世話をしてきたカブトムシの羽化をきっかけに、虫づくりに夢中の子どもたち。虫バトル（とんとんずもう）をしたり、ごっこ遊びをしたりとつくったものを使って遊ぶことを楽しんでいます。友達への関心も広がり始め、「友達とこうしたい！」「友達にこうしてほしい！」という思いを言葉や動き、表情で一生懸命に伝えています。気持ちを表そうとする姿を受け止め、相手に分かる言葉にして返したり、関わりたい友達とのやり取りや触れ合いを楽しめるようにしたりしていきます。

七夕の由来を知り、伝統行事に親しめるようにしていきます。七夕飾りの製作では願いを込めて丁寧に作り上げたり、飾った時の色合いや風に揺れる様子の美しさを感じたりできるようにします。

暑い日にはプール・水遊びをします。子どもたち自身も安全に気を付けられるようにし、水にたっぷりと触れる気持ちよさ、水の中で動いたり浮いたりする感覚の面白さを味わえるようにします。

年長ぞう組

わくわくランドでは、グループごとに遊びに必要なものを作り、友達と一緒に遊びを進めていく楽しさを味わいました。ぞう組みんなで大きなめあてに向かって取り組んでいることが分かり、自分たちの力でやり遂げた満足感を味わうことができました。

水遊び、プール遊びも始まりました。水の冷たさや心地よさを感じて水に親しんだり、自分なりのめあてをもって取り組んだりできるように支えていきます。また、みんなで安全に遊ぶための約束を守ったり、身支度を自分で進めたりすることなども丁寧に指導していきます。

七夕に向けての製作では、はさみやのりを使って丁寧に作る、できあがりを考えながら作るなど、デザインや作り方を工夫する経験も取り入れていきます。

